

提 案 書

提案名 (25字以内)	チョークで街に絵を描こう@みなとみらい
グループ名 (25字以内)	路上芸術祭実行委員会

【1】提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

本グループは2011年度に結成し、普段活用されていない空地を利用したにぎわい創出を目的に、チョークアートを軸としたイベントを三軒茶屋で毎年開催し、2013年度からはみなとみらいの公開空地でも同活動を開催してきた。買い物客や近所の子どもと一つの作品を作り、音楽、椅子の配置により、人が足を止め留まる環境づくりを行っている。参加者へのヒアリングやアンケート調査で空地活用の研究にも貢献している。

ホームページ <http://chalkartonthestreet.wixsite.com/streetart>

【2】助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	公開空地管理者と協議／第1回チョークアートイベント実施
5月	報告用動画制作
6月	
7月	
8月	
9月	公開空地管理者と協議
10月	第2回チョークアートイベント実施
11月	報告用動画制作
12月	
1月	
2月	公開空地管理者と協議
3月	第3回実施チョークアートイベント開催／報告書作成

【3】助成を受けて行う活動の内容について、次の項目に沿って記入してください。

- (1) 活動の内容 (2) 活動の主催者及び参加者 (3) 活動を実現するための方法 (4) 時期 (5) 場所
 (6) 当地区で活動を行う理由 (7) エリアマネジメントの効果 (活動を行うことによる当地区への効果)
 (8) その他、特徴やアピールする点

みなとみらい 21 エリアマネジメント活動助成事業

(1) 活動の内容

みなとみらいの公開空地の中で、人の集うポテンシャルがありながらも、有効に活かしきれていない場所を選定し、通りかかった人も気軽に描くことができる参加型チョークアートを基本に、これまで不定期開催してきた。今後継続してみなとみらいで開催していくために、その場所での定期的な行事として根付いていくことを目標に、施設の方との連携を図る。2016年度同様、施設、他団体や街が開催する他のイベントと同日開催することで、より多くの方に参加していただくことを検討していく。また、他のアーティストやパフォーマーとのコラボレーションも提案し、空間がより魅力的になるための活動を行う。

(2) 活動の主催者及び参加者

主催：路上芸術祭実行委員会

参加者：横浜みなとみらい地区の在住・在勤者・ショッピング客など

(3) 活動を実現するための方法

運営スタッフ（3名）によりミーティングと現地調査を行い、ビル管理者側の需要をくみ上げ、具体的な開催に向けて協議する。開催当日は運営スタッフと当日サポートスタッフ（5名程度）で会場設営・交通整理などを行う。

(4) 時期

グランモール公園で本年開催される都市緑化よこはまフェアや、すでにみなとみらいに定期的なイベントとして定着している夏祭り、秋祭り、クリスマスイベントとの共催を視野に管理者様と協議予定（4月、10月、12月、3月頃の開催を想定）

(5) 場所

みなとみらいグランドセントラルタワー様、横浜三井ビルディング様をはじめとする開催実績のある施設様と協議していく。

高島中央公園、グランモール公園の管理者様とも活用法の一つとしてご提案していく。

(6) 当地区で活動を行う理由

イベント時のアンケート、ヒアリング調査を通じて近所の住人やビル管理者から好評を博していたことが分かった。みなとみらい地区には未活用な公共空間が多くあり、チョークアートのもつ西洋的な雰囲気と港町としてのみなとみらいの雰囲気も合致していることから、今後も定着し得ると考えている。

(7) エリアマネジメントの効果

今後のみなとみらい地区の公開空地活用のモデルケースとして広く周知することで長期的な街のにぎわい創出につながる。そして、子供たちの楽しそうな声や笑顔が街角にあふれ、チョークアートにより街なみが一層美しく見えることが街の魅力づくりにつながる。

(8) その他、特徴やアピールする点

チョークで路上に直接描くもので、水で消えるため、管理者の意向により消すか雨で自然に消えるのを待つかという選択ができる。開催方法については、アーティストが一作品を仕上げていく場合と、通りかかった方が気軽に参加して一緒に描く方法と、2パターンある。それぞれ違った良さがあり、街や空間に合う方法を提案することができる。

収 支 予 算 書

グループ名 路上芸術祭実行委員会

1 収入（自己資金や他の助成金などを記入してください。）

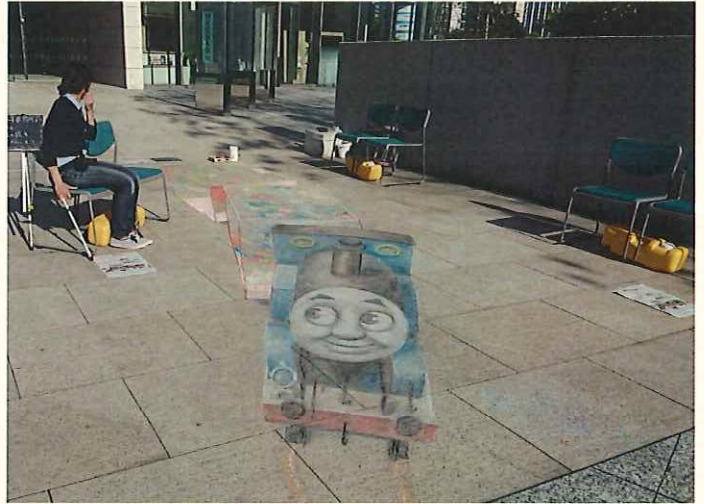
項 目	金 額	説 明（負担者及び負担方法等）
助成金（A）	369,600	
自己資金	92,400	
合 計（B）	462,000	(B) ≥ (C)

2 支出（助成金対象経費分）

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
チョーク代	5日	8,000	40,000	
チラシ製作費	3回	4,000	12,000	
報告用動画制作費	3回	20,000	60,000	撮影費、編集費
雑費	5日	10,000	50,000	
交通費	3回	20,000	60,000	打ち合わせ、イベント当日の交通費3人分
コピー代	5日	1,000	5,000	打ち合わせ資料、アンケート用紙
謝礼	5日	20,000	100,000	アルバイト (5,000円×4人)
保険料	3回	5,000	15,000	
出演料	5日	20,000	100,000	イベント時の演奏者、パフォーマー
報告書	1回	20,000	20,000	
合 計（C）			462,000	【みなとコース】(C) ≥ (A) 【みらいコース】(C) × 4/5 ≥ (A)

2016年4月29日、5月3日@横浜三井ビルディング

原鉄道博物館の企画に合わせて、みんなで電車の絵を。



2016年8月6日、7日@MMテラス

ヒロシマ「」 継ぐ展との共催で、みんなでアオギリの木を描きました。





2016年12月22日、23日@ナビオス横浜

横浜キャンドルカフェでの天使の作品制作。みんなで描いたモザイクキャンドル。

